

令和8年4月1日（水）  
より定期接種開始

## RSウイルス感染症予防接種のお知らせ

- ✓ 妊婦を対象としたRSウイルス感染症予防接種（母子免疫ワクチン）が無料（※1）で受けられます。  
※1…接種時に妊娠28週0日から妊娠36週6日の方を対象に市が全額負担します。
- ✓ 生まれてくるお子さんのRSウイルスに対する免疫獲得を目的としています。  
母体で作られた抗体が、お子さんに十分移行するまで、接種から14日ほど要するとされます。  
RSウイルスは、1歳までに50%以上が、2歳までにほぼ100%の乳幼児が少なくとも1度は感染するとされています。重症化すると入院治療を必要とすることもあります。
- ✓ 令和8年4月1日（水）より前に接種した方は、助成の対象になりません。
- ✓ 接種の際は、母子健康手帳と予診票をお持ちください。
- ✓ 知多市が発行した予診票は、知多市外へ転出された日から使用できません。
- ✓ 市外や県外での接種は、事前申請が必要（※2）です。知多市健康推進課窓口のほか、オンラインでの申請もできます。

※2…書類発行には10日前後かかりますので、ゆとりをもってお手続きください。

市外医療機関  
（広域予防接種対応）

県内広域



県外医療機関  
（広域予防接種非対応）

県外など



知多市



詳しくは、ホームページを  
ごらんください。

《問合せ》 知多市健康推進課 0562-54-1300